

地震災害に備えましょう

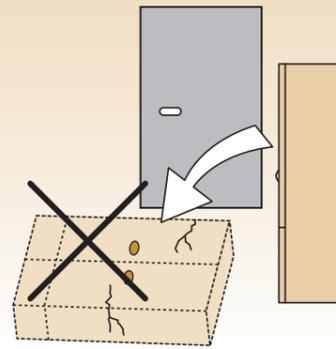
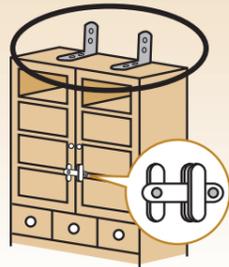
地震は、いつどこで発生するか分かりません。しかし、日頃から対策を講じることにより、被害を減らすことができます。被害をできるだけ少なくするために、家庭での防災・減災対策に取り組みましょう。

I. 家の中を安全にしましょう

①家の中を安全にしましょう

○耐震金具を利用する

- ・テレビやタンス等に転倒防止金具を使用する。
- ・食器などは、扉や引き出しの開放防止金具をつける。



○照明器具の補強

- ・つり下げ式の照明器具は、鎖と金具を利用して数か所留める補強をする。

○収納を工夫する

- ・重い物は下に、軽い物は上に収納する。

②寝室や子ども、高齢者のいる部屋には背の高い家具は置かない。置く場合は固定する。

③出入口や通路には安全に避難できるよう、物を置かない。

II. 家の周囲を安全にしましょう

①屋根

- ひび割れ、ずれ、はがれがある場合は補強する。
- アンテナはしっかりと固定する。

②窓

- ガラスの飛散を防止するフィルムを貼る。

③ブロック塀

- 傾きやひび割れがある場合には修理する。
- 基礎がないもの、鉄筋が入ってない構造のものは補強する。

④プロパンガス

- 倒れないよう、鎖でしっかり固定する。



【問合せ先】 みどり環境課 ☎240-7135

III. 暮らしを守りましょう

①食料品・飲料水を備える

- レトルト食品や、缶詰などの火を通さなくてもよい非常食。
- 飲料水は、一人一日3リットルが目安。
- 非常食、飲料水とも3日分の備蓄が目安です。
- 乳幼児や高齢者がいるご家庭では、状況に応じた必要なものを加えましょう。



②生活用品を備える

- カセットコンロ、ガスボンベを準備しましょう。
- 懐中電灯は、夜間の停電時でも分かる場所に準備しておきましょう。
- 携帯ラジオは情報を得るのに重要です。

総合防災訓練を実施します

町内で震度6強を記録する大地震が発生したことを想定した総合防災訓練を実施します。住民参加型の避難訓練や消火訓練、自衛隊や茨城町消防本部による救出・救助訓練をはじめ、煙体験や炊き出しの実演も行います。ぜひご参加ください。

◇日時 平成25年11月30日(土)
午前8時30分～午前11時30分

◇場所 茨城町総合福祉センター
「ゆうゆう館」駐車場

